

エクセルの〇カウント関数設定 チェックリスト

事前確認（集計対象と「○」の表記）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 325 202 369" type="checkbox"/>	「○」を数える対象範囲（例：A1:A10）を確定した - 補足：集計対象の列・行が意図どおりであること
<input data-bbox="160 500 202 543" type="checkbox"/>	数えたい記号が「○」（文字列）として入力されていることを確認した - 補足：見た目が同じでも別文字（機種依存文字等）になっていないこと
<input data-bbox="160 674 202 718" type="checkbox"/>	「○」の前後に不要な空白や改行などが含まれていないか確認した - 補足：目視で判別しにくい場合がある前提で確認すること

COUNTIFで「○」を数える（単一条件）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 306 202 347" type="checkbox"/>	出力先セルを選択した（例：B1）
<input data-bbox="160 444 202 484" type="checkbox"/>	COUNTIFの構文「=COUNTIF(範囲, 検索条件)」を理解した
<input data-bbox="160 598 202 638" type="checkbox"/>	COUNTIFの範囲に集計対象範囲を正しく指定した（例：A1:A10） - 補足：範囲指定がズレていないこと
<input data-bbox="160 773 202 813" type="checkbox"/>	COUNTIFの検索条件に「"○"」を指定した - 補足：検索条件が「○」と一致する文字列になっていること
<input data-bbox="160 929 202 969" type="checkbox"/>	数式を入力後、Enterで確定し、件数が表示されることを確認した

COUNTIFSで「○」を数える（複数条件）

チェック	確認事項
☐	複数条件で数える必要があるか判断した（例：「○」かつ「重要」など）
☐	COUNTIFSの構文「=COUNTIFS(範囲1, 条件1, 範囲2, 条件2, …)」を理解した
☐	条件1として「○」を指定した（例：A1:A10, "○"）
☐	条件2以降（例：B1:B10, "重要"）を必要に応じて追加した
☐	すべての範囲のサイズ（行数・列数）が一致していることを確認した - 補足：範囲サイズ不一致はエラー原因となる

SUMPRODUCTで「○」を数える（柔軟な集計）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 306 202 347" type="checkbox"/>	SUMPRODUCTで集計する必要があるか判断した（例：条件の組み合わせで集計したい）
<input data-bbox="160 459 202 500" type="checkbox"/>	単一条件の式「=SUMPRODUCT(--(範囲="○"))」を正しく入力した - 例：=SUMPRODUCT(--(A1:A10="○"))
<input data-bbox="160 615 202 656" type="checkbox"/>	TRUE/FALSEを1/0に変換するために「--（負号を2つ）」を使用していることを確認した
<input data-bbox="160 765 202 805" type="checkbox"/>	複数条件の場合、掛け算で条件を組み合わせていることを確認した - 例：=SUMPRODUCT((A1:A10="○")*(B1:B10="条件"))

結果の妥当性確認

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 328 200 369" type="checkbox"/>	目視で数えた件数と、関数結果が一致するか突き合わせた - 補足：少量データで突合してから本番範囲に適用する
<input data-bbox="160 481 200 521" type="checkbox"/>	条件を変えた場合（例：「×」など）も同様にカウントできることを確認した

「〇」を数えられない場合の切り分け

チェック	確認事項
☐	データ形式（文字列としての「〇」、つまり漢数字のゼロか）を再確認した
☐	目に見えない空白・特殊文字の混入を疑い、CLEAN/TRIMの適用を検討した - 補足：印刷できない文字や前後空白が原因になりうる
☐	関数の引数（範囲・条件）が正しく指定されているか再確認した - 補足：参照範囲、シート名、セル参照の誤りがないこと
☐	COUNTIFSで範囲サイズ不一致がないか再確認した
☐	フィルター・非表示行／列が影響していないか確認し - 補足：フィルターや非表示があると、意図した集計にならないケースがある
☐	条件の不一致（全角／半角、表記ゆれ等）がないか確認した

チェック漏れ防止のための注意事項

チェック	注意事項
☐	範囲指定のズレは最も多いミスであるため、最初に対象範囲を確定させる
☐	条件の「○」は見た目が同じでも別文字の可能性があるため、表記の統一を確認する
☐	COUNTIFSは範囲サイズ不一致でエラーになりやすいため、各範囲の行数・列数を揃える
☐	空白や改行などの混入は目視で見落としやすいため、疑った時点で切り分けに入る

※2025年12月時点の情報をもとに作成しています